

第1回超電導応用研究会シンポジウム

—超電導回転機・リニアモータ研究の事例紹介と再生可能エネルギー応用—

超電導応用研究会では、再生可能エネルギー導入が増加する中で再生可能エネルギーと風力発電などの超電導回転機やリニアモータ技術に着目したシンポジウムを企画しました。本シンポジウムでは、再生可能エネルギーや超電導回転機・リニアモータに関する講演会の他に、戸田建設殿にもご尽力を頂き、五島列島沖の実証事業で設置された浮体式洋上風力発電実証機の現地見学も計画しています。皆様のご参加をお願い申し上げます。

日程：平成31年4月25日(木) - 4月26日(金)

会場：講演会：長崎県五島市 観光ビルはたなか (連絡先：0959-72-3346)

見学会：洋上風力実証事業

集合場所：五島福江空港 到着ロビー 観光案内所前

資料代：2,000円 ※資料代の他に現地費用が必要になります(詳細は下記)

プログラム：

4月25日(木) 講演会

13:30 五島福江空港出発

14:00~14:05 開会挨拶

14:05~14:40 岡崎 徹 (エネ総研) 産業の再エネ電化に必要な回転同期型・超電導発熱機

14:40~15:15 寺尾 悠 (東大) 電気推進式航空旅客機へ用いる推進用超電導モータの研究開発現状

----- 休憩 -----

15:30~16:05 中村 武恒 (京大) 陸上輸送機器用超電導モータの研究開発現状

16:05~16:40 平山 齊 (鹿児島大) ロープレスリニアエレベータ用高温超伝導リニアモータに関する研究

16:40~17:10 北川 数幸 (五島市役所) 五島市の再生可能エネルギーの取組み(仮)

17:10~17:15 閉会挨拶

18:00~20:00 懇親会

4月26日(金) 見学会

9:45 宿泊先出発

10:00~15:00 福江港 → 浮体式洋上風力発電設備 → 浮体設備建造ヤード
昼食 → フロートレイザー

15:00 五島福江空港到着

主催：低温工学・超電導学会 超電導応用研究会、共催：電気学会 超電導機器技術委員会

オーガナイザー：中村 武恒(京大)、仲村 直子、駒込 敏弘(前川)

申込先・問合せ：駒込(前川製作所) E-mail: toshihiro-komagome@mayekawa.co.jp

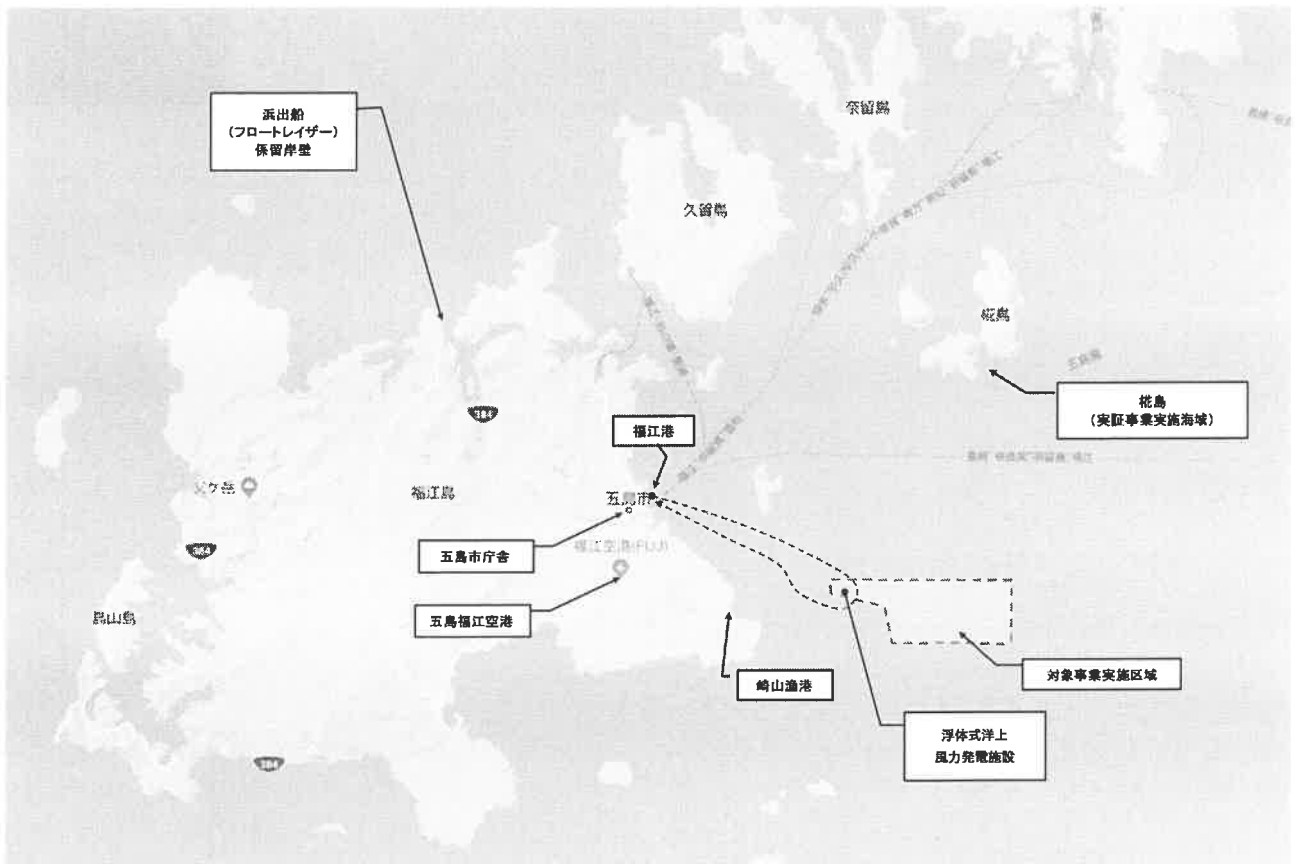
電話番号:0297-48-1364

※ 事前申込みは必須です。氏名、所属、電話、E-mailを3月29日(金)までに連絡下さい。

※ 空港⇄会場・試験場、宿泊先→試験場まではバスおよび船で一緒に移動します。

- ※ 参加費の他に懇親会費、宿泊費、交通費、昼食代が必要になります。お申し込み後に宿泊先、詳細プラン、現地費用などをご案内致します。宿泊先を変更される場合には申し込み時にお伝え下さい。
- ※ 悪天候の場合には、洋上風力試験現場の見学プランが変更または中止になる可能性があります。さらに、集合・解散時間やスケジュールは飛行機の運行状況により変更になる可能性もあります。

※(ご参考)4月25日 羽田 09:45 ⇒ 福岡 11:35, 伊丹 10:40 ⇒ 福岡 11:55
 中部 09:00 ⇒ 福岡 10:25
 福岡 12:35 ⇒ 五島福江 13:20
 4月26日 五島福江 15:35 ⇒ 福岡 16:20
 福岡 17:40 ⇒ 羽田 19:25, 福岡 17:30 ⇒ 伊丹 18:40
 福岡 18:30 ⇒ 中部 19:50



現地マップ